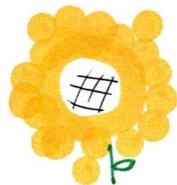




(来年そりへんじよ!!
待つよおおおおお
(誰が?!)



8月のおたより



3年ぶりに健康診断を受けまして、その結果が届いたところです。自信満々で「磊々んだんですが、骨密度の検査結果がちょっと…。同年代平均値の92%とちょっと低い値。

先週、浴槽のふちで左腕の肘が骨をしたたかに打撲まして、「痛い！痛い！」と大さわぎ。骨粗しょう症予備群だから、(折れた!?)と頭をよぎりましたが、結局ただの打撲。そう言えば、去年の今頃、自転車に乗って歩いて歩道の縁石にぶつかり転倒し、それでも、すり傷と打撲ですみた私。適度な運動もしてなし、食事も気をつけなし、骨量平均以下にして、『体内得いかねえ物』と思っているところ、実家の母89才から「娘さんが大腿骨骨折(母オホホの夫)した。手術せないから」と一報が入る。そして、その日の中日新聞の見出いで、「健康寿命は「延ばせる」金鍵を握る骨折・転倒対策」とあるではないですか！何がつながっている。これは運命(なんのこっちゃ)「骨折いややあ～！」とカルシウム有りを飲みはじめた今日この頃。

「ちよと補足します。飲みはじめたカルシウム有りは、漢方薬メーカー JPS製薬の「ラビシンCa」という製剤。Caの吸収を助けるゼラミンDが入っているものはよくあります。このメーカーの違いは、生薬を入れてあるところ。その名も「接骨木」セニフイボク。機械の翻訳読んで、字の通りの生薬です。さあができます、これは、が悪かっただけだと思います」

立春からそろそろ半年。2月のおたよりで、今年は「金運不景の年」とお伝えしました。金運が不景気なことは毎年のこととして、五行の金に隣接する内臓は肺、大腸・鼻・皮膚。これらのトラブルのタリ年まわりですよとの通り、インフルエンザも流行しましたし、昔の病気のイメージだった百日咳のニュースも耳にしますし、店頭でもこの暑いのにかぜひきさんもタリとうに感じます。この1年は肺の力が低下してしまいます。お気をつけ!! また、今年は暑さが厳しそぎますよね、土用の丑はうなぎが定番ですが、本来季節の変わりめの土用という暦の時は、胃腸を効かせましょうという意味合があります。この暑さでご冷され、つむぎたしになった胃腸は、力なく、消化吸収力が下がります。毎年、言いますが同じですが、この暑さには命のドリンク“玉苓黄角津内服液”必須ですよ。(これはJPS製薬…)
ゴレイオウケ”



毎年恒例
ニキよ!!